

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～38	日 本 史	40～56
世 界 史	58～73	地 理	74～84
数 学	86～91		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. **数学**については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

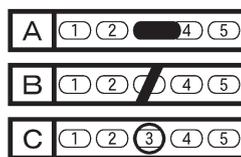
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔 I 〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

1872年、湯島聖堂大成殿を会場にして、わが国で最初の博覧会が開かれた。この博覧会^aは、文部省博物局が主催したもので、国内の様々な実物を見せることで人々の知識を広げ、近代化に導くための国家事業であった。それは、明治政府が翌年、万国博覧会に参加するための準備を兼ねていた。出品物は、古器旧物のほかに、動物の剥製、標本、工業製品、農業製品など広範であった。なかでも、大成殿の中庭に配置したガラスケースにおさめられた名古屋城の金鯢(きんのしゃちほこ)は観覧者の注目を集めた。

万博に参加する目的は、日本の優れた物産や技術を海外に紹介し、日本製品の輸出増加をめざす一方、西洋の近代文化を学び、機械技術を取り入れることなどであった。海外の万国博覧会に参加することは、その後国内で博物館を創設し、内国勸業博覧会を開催する契機になっていく。

当時、国内では文明開化が流行する中で、古器旧物をかえりみず、社寺の宝物が海外流出する事態が相次いでいた。そうした状況を憂慮した政府は、古器旧物の本格的な実地調査をおこなうことにした。参加者は、町田久成、蜷川式胤、内田正雄のほか、高橋由一も同行した。調査は、伊勢、名古屋、京都、奈良など約4ヶ月に及ぶ長期のものであった。蜷川の日記「奈良の筋道」によれば、奈良では、^b正倉院を開封し、多くの宝物が調査された。

1877年、内務卿大久保利通の主唱により、上野公園で内国勸業博覧会が開催された。会場は、煉瓦造^{れんが}の美術館を中心に、左右対称に東本館^cと西本館に分けられ、機械館・園芸館・農業館などが設けられた。「美術館」を称した建物は、博覧会の中心的な建築物となった。出品者は1万6千人余、入場者は45万人を超える盛況ぶりであった。国内からは、蒸気機関が出品されたほか、が発明したガラ紡^{ほうもんしょうはい}は鳳紋賞牌を受賞し、その後の紡績工業に大きく貢献した。

1881年、上野公園で開催された第2回内国勸業博覧会では、新たにコンドル^dが

設計した煉瓦造二階建ての美術館が本館となり、前回の内国勸業博覧会の美術館の建物は附属2号館として利用された。翌年3月には、その本館を主体とする、歴史・美術・天産(自然史)・図書・動物園を含む大規模な博物館が完成した。博物館は、当初、農商務省が所管していたが、1886年に宮内省に移管し、1889年には帝国博物館となり、1900年に東京帝室博物館と改称する。陸軍軍医総監の経歴をもつ作家の森鷗外は1917年から亡くなる1922年まで帝室博物館の総長をつとめたことで知られる。

1923年9月1日に発生した関東大震災は、京浜地方に甚大な被害をもたらした。東京帝室博物館では、コンドルが設計した本館や、附属2号館などが被害にあったが、法隆寺献納宝物を中心に雪舟、尾形光琳、野々村仁清の作品などの収蔵品は幸いにも被災から免れた。

その後、被災した本館は、昭和恐慌や満州事変、上海事変など社会情勢が不安定になりながらも、昭和天皇の即位を記念して建て替えられることになった。徳川家達が会長、渋沢栄一が副会長となる大礼記念帝室博物館復興翼賛会が設立され、官民一体の事業として着手された。工事は1932年12月に着工し、1937年12月に竣工、翌年11月に開館した。1939年には動・植・鉱物標本を主とする天産部の資料が東京博物館(現国立科学博物館)などに譲渡されたことにより、復興した博物館は、東洋古美術の博物館という性格をもつことになった。戦時下においても展示活動は続けられたが、空襲の激化にともない一時閉鎖された。1947年5月に国立博物館として開設され、1952年3月に東京国立博物館と改称された。

問1 下線部aに関して、湯島聖堂は、上野忍ヶ岡の家塾に設けた聖堂を湯島昌平坂に移したことに始まる。それは誰の家塾であったか。正しい人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 山鹿素行 | イ 新井白石 | ウ 中江藤樹 |
| エ 木下順庵 | オ 林羅山 | |

日本史

問2 下線部 b に関して、高橋由一の代表的な作品を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 黒き猫 イ 収穫 ウ 海の幸 エ 鮭 オ 夜汽車

問3 下線部 c に関して、内国勸業博覧会は、第1回から第3回まで東京で開催されたが、第4回はどこで開催されたか。正しい地名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 大阪 イ 名古屋 ウ 京都 エ 博多 オ 仙台

問4 下線部 d に関して、**コンドルが設計した建物でないもの**はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 東京駅 イ 鹿鳴館 ウ 三井倶楽部
エ 旧岩崎邸 オ ニコライ堂

問5 下線部 e に関して、**森鷗外の作品でないもの**はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 舞姫 イ 五重塔 ウ 高瀬舟
エ 於母影 オ 阿部一族

問6 下線部 f に関して、法隆寺献納宝物は飛鳥文化の資料を多く含むが、飛鳥文化の説明として**誤っているもの**を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 蘇我氏や王族によって広められた仏教中心の文化である。
イ 百済や高句麗、中国の南北朝時代の文化の影響を受けている。
ウ 蘇我馬子によって飛鳥寺が創建された。
エ 舒明天皇創建と伝えられる百済大寺が建立された。
オ 法隆寺金堂釈迦三尊像には、百済・中国南朝様式の影響が認められる。

問7 下線部 g に関して，雪舟の説明として，もっとも適切なものを，以下のア～オのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。

ア 大内氏の庇護で明に渡り，帰国後は，主に山口の雲谷庵に住み，諸国を訪ねて日本の水墨山水画を完成させた。

イ 室町幕府の御用絵師をつとめ，漢画に大和絵を取り入れた。

ウ 南北朝期の画僧で，日本水墨画草創期の代表的な画家である。

エ 足利義教・義政に仕え，将軍家所蔵の絵画・座敷飾りなどを管理し，水墨画・連歌に優れていた。

オ 室町前期に，宋元画を学び，日本の水墨画を開拓した先駆者であり，周文の師にあたる。

問8 下線部 h に関して，尾形光琳の代表的な作品を，以下のア～オのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。

ア 松林図屏風 イ 見返り美人図 ウ 色絵雉香炉

エ 西洋婦人図 オ 八橋蒔絵螺鈿硯箱

問9 下線部 i に関して，野々村仁清の代表的な作品を，以下のア～オのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。

ア 色絵月梅文茶壺 イ 燕子花図屏風 ウ 洛中洛外図屏風

エ 竜首水瓶 オ 風神雷神図屏風

問10 下線部 j に関して，渋沢栄一の説明として，**誤っているもの**を，以下のア～オのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明治政府の大蔵省に出仕し，財政・金融制度などを立案した。

イ 幕末に渡欧し，西欧の近代産業や財政制度を見聞した。

ウ 第一国立銀行の頭取をつとめた。

エ 大阪紡績会社の設立に関与した。

オ 甲斐国の名主の家に生まれ，一橋家に仕え幕臣となった。

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

鎌倉時代になると、農業や商工業が次第に発展していった。農業では、蒙古襲来の前後頃から、畿内や西日本一帯で [1] を裏作とする二毛作^aが普及していった。肥料として刈敷や [2] が利用され、鉄製の農具や牛馬を用いた農耕も広まっていった。また、灯油の原料となる [3] が栽培され、絹や [4] を素材とする糸から繊維製品が織られた。

商工業では、荘園・公領の中心地や交通の要地、寺社の門前などには、生産物を定期的に売買するための市が開かれ、5日ごとに開催される [5] も珍しくなくなった。地方の市では、地元の特産物や米などが売買され、中央から織物や工芸品などの商品を運んでくる行商人も現われた。京都・奈良・鎌倉などの都市には、高級品を扱う手工業者や商人が集まり、定期市のほかに常設の小売店である [6] も出現した。こうしたなか、京都や奈良の商工業者たちは、同業者の団体である座を結成するようになった。座を構成した商工業者たちのうち、大寺社に属したものは [A] ， 天皇家に属したものは [B] と呼ばれた。

売買の手段としては、米や繊維製品にかわって銅銭が多く用いられるようになり、荘園の一部では年貢の代銭納が導入された。そこで用いられた銅銭のほとんどは、中国との貿易によって輸入された [7] だった。遠隔地を結ぶ商業取引もさかんになり、商品の中継と委託販売や運送を業とする問が発達し、金融機関としては高利貸業者である [9] も増えていった。

室町時代になると、農業や商工業はさらに発展していった。農業では、畿内で二毛作に加え、三毛作もおこなわれるようになった。肥料も刈敷・ [2] などとともに [10] が広く使われるようになり、地味の向上と収穫の安定化が進んだ。

商工業では、地方の産業がさかんになり、各地の特色を生かした特産物が生産されるようになった。地方特産物としては、美濃の美濃紙、播磨の杉原紙、美濃・尾張の陶器、 [C] 長船の刀剣、能登中居・ [D] 芦屋の釜などが有名であった。連雀商人や振売と呼ばれた行商人の数も増加していった。手工業者や商人の座も、種類や数が増加し、関銭の免除や広範囲の独占的な販売権を認め

日本史

られ、全国的な活動を展開した座もあった。

貨幣では、それまで主に用いられてきた とともに、貿易などによって新たに中国から流入した が使用され始めたいっぽう、粗悪な私鑄銭も流通するようになった。そこで、取引にあたって悪銭をきらい、精銭を選ぶ撰銭がおこなわれ、円滑な流通が阻害された。そのため、室町幕府^cや戦国大名^dは撰銭令をしばしば発布した。

地方産業がさかんになると遠隔地取引も活発になり、遠隔地商人のあいだでは為替手形の種類である割符も利用された。水上交通と陸上交通がともに発達し、瀬戸内海などで の往来もひんぱんになった。京都・奈良などの大都市や、兵庫・天津などの交通の要地には問屋が成立し、 などと呼ばれる運送業者も活躍した。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適した語句を、以下のア～ネのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | |
|------|------|-------|-------|-------|
| ア 下肥 | イ 土倉 | ウ 六斎市 | エ 石灰 | オ 楮 |
| カ 明銭 | キ 干鰯 | ク 草木灰 | ケ 借上 | コ 三斎市 |
| サ 振売 | シ 唐銭 | ス 荏胡麻 | セ 見世棚 | ソ 廻船 |
| タ 麦 | チ 油菜 | ツ 元銭 | テ 朱印船 | ト 問丸 |
| ナ 大店 | ニ 宋銭 | ヌ 麻 | ネ 馬借 | |

問2 下線部 a に関して，蒙古襲来について述べた文として正しいものを，以下のア～エのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は，オをマークせよ。

ア 文永の役ののち，博多湾など九州北部の要地を御家人に警護させる異国警固番役が始まった。

イ 鎌倉幕府の指令を受け，御家人以外の九州地方に所領を持つ者も，博多湾沿いの石築地の構築を担った。

ウ 元は南宋を滅ぼしたのち，高麗の軍勢をあわせた約3万の兵で，対馬・壱岐を攻め，博多湾に上陸した。

エ 弘安の役ののち，北条貞時が執権となると，有力御家人の平頼綱が，内管領の安達泰盛を滅ぼした。

問3 下線部 b に関連して，日本中世の宗教について述べた文として正しいものを，以下のア～エのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は，オをマークせよ。

ア 鎌倉仏教の影響を受けた独自の神道理論が，伊勢内宮の神官渡会家行によって形成された。

イ 栄西の弟子に学んだ道元は，南宋にわたってさらに禅を学んだのち，越後国に永平寺を開いた。

ウ 室町時代に，五山の禅僧は外交文書の作成に当たったほか，外交使節として明や朝鮮に渡った。

エ 本願寺の蓮如は，法華一揆を組織したが，延暦寺から焼き討ちを受けて，一時京都を追われた。

問4 空欄

A

B

 に入る語句の組み合わせとして正しいものを，以下のア～エのなかから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。正しい組み合わせがない場合は，オをマークせよ。

ア A - 氏人 B - 御家人 イ A - 氏人 B - 供御人

ウ A - 神人 B - 供御人 エ A - 神人 B - 御家人

日本史

問5 空欄 に入る語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しい組み合わせがない場合は、オをマークせよ。

- ア C - 備前 D - 筑前 イ C - 備後 D - 筑前
ウ C - 備前 D - 筑後 エ C - 備後 D - 筑後

問6 下線部cに関連して、室町幕府の将軍について述べた文として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 足利義満が将軍であった時期、前関東管領の上杉禅秀が、鎌倉府の内紛に乗じて反乱をおこした。
イ 足利義教が将軍であった時期、日蓮宗(法華宗)の日親が他宗と激しい論戦をおこなった。
ウ 嘉吉の乱ののち、将軍家では、8代将軍足利義政の弟義尚と子義視のあいだに家督争いがおこった。
エ 全国統一を目指した織田信長は、近江国に安土城を築いたのち、足利義昭を将軍職につけた。

問7 下線部dに関して、戦国大名について述べた文として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 戦国大名の城下町として、今川氏の春日山、大内氏の豊後府内が挙げられる。
イ 尾張国の織田信長は、駿河国の桶狭間に攻め込み、今川義元を破った。
ウ 越後国の上杉謙信は、釜無川と御勅使川の合流点付近に堤防を築いた。
エ 守護代から身をおこした戦国大名として、越前国の朝倉氏が挙げられる。

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

私の生れたのは弘化四年四月十五日であった。代々伊予松山藩の士で、父を内藤房之進同人^{ともざね a}と^bいった。同人とは妙な名であるが、これは易の卦から取ったのである。母は八十と^cいった。私は長男で助之進と^dいった。その頃父は家族を携えて江戸の藩邸に住んでいた^eので、私はこの江戸で産声をあげたのであった。幕府の頃は c 大名は皆参勤交代^dと^eいって、一年は江戸に住み次の一年は藩地に^f住んだ。そして大名の家族は江戸に住んでいた。それに準じて家来も沢山江戸藩邸に居た。その中で单身国許から一年交代で勤めに出るのもあり、また家族を引連れて、一年交代でなく或る時期まで江戸藩邸に住むのもあった。前者を勤番といい、後者を常府と^gいった。

(中略)

異人について騒ぎ出したのは嘉永六年から安政元年にかけての事で、私の七つから八つの年へかけてであった。八つの年には、今度こそきつと軍^{いくさ}が起るとい^hう噂であった。後に知った所によれば、交易を許さねば軍艦から大砲を打込むといⁱうので、こちらも対抗せねばならぬと^jいって幕府も諸侯も騒いだ、武器の用意の揃わぬ藩では、役に立つ立たぬを問わず急いで武器を買集めた。私の藩邸は比較的武器の準備がよく出来ていて、侍以上の者は以前から年々武器の検査をされることになっていた。しかし実戦という事になるとそれは不十分なものであった。

私の藩は今の鈴ヶ森あたりから、大井村、不入斗村^{いりやまず}へかけての固めを言付かり、私の父もその頃側役から目付に転じていて、軍監をも兼ねるとい^kう枢要な地位に居たので、その固めの場所へも勤務した。なんでも大砲が足らぬのに大変に皆が当惑したそうであるが、我が藩では田町の海岸にも下屋敷があるので、ここをも固めねばならぬけれども、大砲が無いので、戸越の下邸の松の立木をたおして、皮を剥ぎこれに墨を塗って大砲に見せかけ、土を堅めて銀紙を貼ったのを弾丸と見せかけ、これを大八車に積んで、夜中に田町の屋敷へ曳込んだということも聞いている。或る藩では寺の釣鐘を外して来て台場に飾ったそうだ。素晴らしく大きな口径の砲に見えたことだろう。

異人即ち米国人と最初の談判は伊豆の下田でしたが、次のは浦賀ですること

日本史

なった。その際、黒船が観音崎を這入る時には、黒雲を起してそれに隠れて、湾内に入ったという評判であった。蒸気の煙をそう見たのであろう。その時の提督はペルリとアダムスという二人であったが、談判の折、幕府の役人の画心のある者が、二人の顔を窃かに写生した。その画がひろく伝写されたのも見た。

(中略)

子供の時の記憶で最も驚いたのは、安政の大地震であった。それは夜の四ッ時で、私はもう眠っていた。私は人に抱かれて外に出た。そして今大地震があったという事を聞いた。それは十月のことで、寝巻のままでは風邪を引くから、一度内に這入って着物を着て、更に外に出た。見ると屋敷から東北は一面の大火事で、空が真赤であった。幸に私の住んでた中屋敷の方は、地盤が堅固なので、唯長家の端が少し倒れたのみで、それも怪我人は出さなかった。上屋敷の方は地盤が悪いので、その辺に倒れた屋敷が沢山あったが、前にもいった如く、嘉永元年に焼けて後極めて堅固に再築したので、そんな地盤の上に在りながら、この上屋敷だけは破損はしなかった。

(中略)

大地震の夜はその止むか止まぬに、諸大名は直ちに幕府へ御機嫌伺いに登城したが、將軍家は紅葉山に御立退になっていて、私の君侯は自ら提灯をさげて行って親しく御機嫌を伺われたという事を聞いた。幕府からは奏者番や御使番が藩々の屋敷を見舞った。君臣ともに礼儀を尽したものである。

その翌々年八月に大風があつて、地震ほどではなかったが、江戸中大災害を蒙った。この時も私の藩邸はさしたる損害も無かった。

それからコロリ(虎列拉)の流行ったことがあった。これはいくら建築が健固でも安心は出来ぬもの。私も子供ながら非常に怖かったが、私の内には幸いに一人も患者を出さなかった。

異人、地震、大風、コロリ、これらが私が江戸に居る間に脅かされたおもなる事件であった。

(内藤鳴雪『鳴雪自叙伝』岩波文庫、2002年より抜粋)

日本史

問6 下線部 e に関連して、ペリー来航後の軍備についての説明として誤っているものを、以下のア～ウのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、エをマークせよ。

- ア 品川台場の築造に着手した。
- イ 大船建造の禁を解いた。
- ウ 砲術家の高島秋帆を長崎から招いた。

問7 下線部 f により藤田東湖が圧死したが、この人物についての説明としてもっとも適切なものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 水戸学者
- イ 天文学者
- ウ 陽明学者
- エ 蘭学者

問8 下線部 g は安政5年のことである。この年に没した人物として誤っているものを、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 島津斉彬
- イ 梁川星巖
- ウ 歌川広重(初代)
- エ 井伊直弼

問9 二重下線部に関して、この結果、締結された条約の内容について80字以内で説明せよ。句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

〔Ⅳ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

戦争のあとには、多くの場合、その後始末のため講和会議が開かれ、講和条約が結ばれる。

たとえば、日清戦争のあとには下関条約が結ばれた。その内容は、清国は、①朝鮮を独立国と認めること、②遼東半島および台湾・澎湖諸島を日本に割譲すること、③賠償金2億両を日本に支払うこと、などであった。しかし条約の調印から間もなく、中国東北部への進出をねらうロシアはフランス・ドイツを誘って、遼東半島の領有を放棄するよう日本に勧告した。けっきょく3国の圧力に抗することは不可能などと判断した日本政府は勧告を受け入れたが、日本国内ではときの内閣を糾弾する声やロシアへの対抗心が高まりをみせた。こうして遼東半島を返還した(そのさい、遼東半島還付の代償として3,000万両を清国から得た)日本は、当面、新たに領有することとなった台湾の統治に力を注いだ。

次いで日露戦争では、日本は軍事的にも経済的にも疲弊し、ロシアも国内で革命運動がおこり戦争継続が難しくなったため、1905(明治38)年、米国の斡旋で同国のポーツマスで日ロ両国が講和条約に調印した。これによりロシアは、①韓国における日本の指導・監督権を認めること、②旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道と付属の利権を、清国の同意を得て、譲渡すること、③北緯50度以南のサハリン(樺太)を譲渡すること、④沿海州・カムチャツカの漁業権を与えることを、日本に認めた。しかし、人的にも物的にも大きな損害にたえながら戦争を支えた国民は、日清戦争と異なり賠償金がとれない講和に不満を爆発させ、条約調印の日にかかれた講和反対国民大会に参加した人々の多くが暴徒化した。

第一次世界大戦のあとには、1919(大正8)年にパリで講和会議が開かれ、日本も連合国の一員として全権団を送った。同年6月に調印された講和条約(ヴェルサイユ条約)は、ドイツに巨額の賠償金や軍備制限を課し、領土の一部を割譲させる峻厳なものとなった。また、国際紛争の平和的解決と国際協力のための機関として国際連盟の設立を決め、民族自決の原則のもと東欧に多くの国家を独立させた。

他方で、この条約により、日本は山東省の旧ドイツ権益の継承を認められ、赤

日本史

道以北の旧ドイツ領南洋諸島も得た。前者についてはアメリカなどが反対し、中国も、国内で旧ドイツ権益の直接返還を求める抗議デモがおきたことなどから、ヴェルサイユ条約の調印を拒否した。

民族自決を求める国際世論の高まりを背景に、東京在住の朝鮮人学生、日本統治下(1910年、韓国併合条約により併合)におかれた朝鮮の学生・宗教団体を中心に独立運動も昂揚し、1919年3月に京城(ソウル)で独立宣言書朗読会がおこなわれたのを契機として、朝鮮全土で独立を求める運動が展開された。

第一次世界大戦の終結から20年ほどで第二次世界大戦が起こり、敗戦国となった日本は米国を中心とする連合国の占領下におかれた。1950(昭和25)年に勃発した朝鮮戦争で日本の戦略的価値を確認した米国は、占領を終わらせて日本を西側陣営に取り込もうと対日講和を推進した。米国は対立関係にあるソ連を対日講和から除外し、講和後も米軍を日本に配備することなどを条件とした。

日本国内には、ソ連・中国を含む全交戦国との講和を求める声もあった。しかし、ときの内閣は、講和の時期をめぐる鍵が米軍基地にあると考え、基地提供の見返りに講和を達成し、講和後の安全保障を米国に依存する道を模索した。

1951年9月、米国のサンフランシスコで講和会議が開かれ(中華民国、中華人民共和国、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国などは招請されなかった)、対日講和条約が調印された。翌年4月、条約が発効して日本は独立を回復した。この条約は、日本による賠償を軽減するいっぽう、日本の領域を制限し、朝鮮の独立、台湾・南樺太・千島列島などの放棄を定め、南西諸島・小笠原諸島は引き続き米国の施政下におかれた。講和条約の発効と同じ日、日米安全保障条約(安保条約)も発効し、講和後も日本国内に米軍が「極東における国際の平和と安全の維持に寄与」し、ならびに大規模な内乱などを鎮圧するための援助も含め、「外部からの武力攻撃に対する日本国の安全に寄与」するために配備された。さらに、この条約にもとづいて締結された日米行政協定によって、日本は米軍に「施設及び区域」(基地)を提供し、それに関わる費用も分担することとなった。

問1 下線部 a の締結交渉に、首相の伊藤博文とともに全権としてあたる外相を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 井上馨 イ 寺島宗則 ウ 青木周蔵 エ 陸奥宗光

日本史

問8 下線部 h の策定過程で、日本側が主張したものの採りいれられなかった論点として、もっとも適切なものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------|-----------|
| ア 門戸開放 | イ 人種差別撤廃 |
| ウ 機会均等 | エ 非関税障壁撤廃 |

問9 下線部 i の説明として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この運動は、1週間あまりで終息した。
- イ この運動は、おおむね平和的・非暴力的なものであった。
- ウ この運動のあと、朝鮮統治機関の長に文官の就任を認める官制改革がおこなわれた。
- エ この運動以後も、独立を求める運動は根強く繰りひろげられた。

問10 下線部 j の年に起こった出来事を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 昭電疑獄
- イ レッドパージ
- ウ 破壊活動防止法制定
- エ 単一為替レート(1ドル=360円)決定

問11 下線部 k の内閣として、もっとも適当なものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------|----------|
| ア 芦田均内閣 | イ 吉田茂内閣 |
| ウ 鳩山一郎内閣 | エ 石橋湛山内閣 |

問12 下線部 l を日本との間で結んだ国々の数を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|------|------|-------|-------|
| ア 48 | イ 76 | ウ 108 | エ 136 |
|------|------|-------|-------|

(白 紙)